

千葉県中核地域生活支援センターニュースレター

ちばの地域福祉

『弁護士と中核地域生活支援センターとの連携』

千葉県弁護士会 社会福祉委員会委員長 神定 大

弁護士も、経済的な生活困難や、様々な悩みがあるにもかかわらず、家族等の援助者がいない、という方に出会うことが多くなっています。

借金の相談だが、失業中で、借金の問題以前に生活費がないとか、刑事事件で釈放されても行き場所がなく、生活上の課題もあり単独での生活も不安、といったケースです。

弁護士も、福祉事務所に同行して生活保護の受給を支援したり、アパートへの入居を支援する、といった活動をしています。

しかし、生活困難に至った背景には、病気、障害、人間関係など、色々な問題があり、適切な機関につなぐなどの支援も必要です。

とはいえ弁護士からみると、「この方の問題は障害や病気が原因なのか？どこに連絡したらよいのか？仮に病院に行くのが適切としても、病院に行ってもらうにはどうしたらよいのか？」といった疑問が出てきます。

このような問題について、連携、協力をお願いできる存在として、中核地域支援センターの役割は大きいといえます。

さらに、去年は、個別ケースでの協力だけでなく、当会の懇談会・シンポジウムへの参加、貧困問題をアピールする「反貧困キャラバン」の一環として、県内各地で行事を開催・参加していただくなどのご協力をいただきました。

今後も、「困った時にお願いします」という一方通行の関係ではなく、お互い顔の見える関係を作り、困難なケースと一緒に対応する、その中で福祉の知識や発想を学ばせていただく、といった協力関係をお願いしたいと考えております。



『お金があっても貧困？』集会（茂原）の様子

お知らせ

『暮らしとこころの相談会』が開催されます！！

【内 容】借金などのお金の問題、解雇や賃金未払いなどの労働問題、生活保護の問題、こころの問題などでお困りの方、弁護士、臨床心理士、精神保健福祉士があなたの相談に乗ります。ぜひご利用ください！！

【日 時】平成25年3月16日(土) 13:00~16:00

【会 場】京葉銀行文化プラザ 7階 小会議室「桃の間」

【参加費】相談無料

【事前予約】不要(直接会場にお越しください)

【問合せ先】千葉県弁護士会 043-227-8431(平日のみ)

ちば・元気印! ~こんなひと、見つけた~

特定非営利法人ワーカーズコレクティブういず

* 店街のシャッター通りの居場所作り

昨年の春より、柏市大津が丘の中央商店会の一角で、地域の方に多目的で使っていただける街の縁側・居場所づくりを始めました。

「笑いヨガ」や「デジカメ教室」、「健康麻雀」や「アロマハンドマッサージ」、「一緒に歌いましょう」などの教室の開催、趣味の作品が並ぶレンタルボックスや展示即売会やコンサートの企画、店頭には地元農家の季節の野菜や東北支援の物資も並んでいます。

約3000世帯が暮らすURの公団住宅の中心部にある商店会も、街の高齢化で人通りも疎らなシャッター通りとなっています。「ここは何をするところだい」と遠巻きに中を覗いて立ち去っていく人が多い中で、「こういう場所がほしかった」「これからはこういう場所が必要だよ」と言ってくれるリピーターの方が増えてきています。商店会との連携・協力のもと私たちの無謀な挑戦が続いています。



交流会の風景



松葉町・民家ギャラリー結

* 生活支援サービスと居場所づくり

ういずは、平成16年に高齢者生活支援サービスを目指して主婦6人で立ちあげた団体です。

私たち自身の介護経験から家族の暮らしを支える助けを望んでいたからです。しかし、生活支援サービスの事業化は想像以上に難しいものでした。

転機が訪れたのは、設立から4年経った時でした。住宅街の空家、一戸建の管理を任されたのです。サイドビジネスのネットワークが各種お教室の開催に繋がり、

あっという間に太極拳・句会・お茶会・ピース教室等々、月曜日から土曜日まで毎日お教室が開かれ年間で延4000人を集める地域の拠点になっていきました。

参加者同士の仲間・連帯意識から自然な形で送迎やお買物代行等のたすけあいも始まりました。それをコーディネートしていくうちに少しずつ生活支援サービスの事業化に辿りついていったのです。

元気で長生きのメッセージを込めて介護予防講座も開催しました。介護予防講座は平成23年・24年度の柏市公益活動補助金事業となりました。平成23年には生活支援の括りで千葉県買物弱者対策モデル事業の委託を受け買物代行・お届けサービスも実施し、これが生活クラブ生協の移動販売研究会に引き継がれ、現在も実験稼働を実施しています。

* インフォーマルサービスとフォーマルサービス

インフォーマルサービスをフォーマルサービスからこぼれ落ちたサービスと表現されることがありますが、私は、もともとある暮らしの中からフォーマルサービスが対象者を絞り込み制度化しただけでワークシェアなのだと思っています。

地域には、誰かの役に立ちたい地域貢献したいという人はたくさんいます。住み慣れた地域で暮らし続けることを望み、自分の役割や居場所を探し求めているように感じます。そうした想いに添って、たすけあい事業がコミュニティービジネスとして成り立つ仕組みをこれからも模索していきたいと思えます。



手作り品の展示販売会



笑いヨガ 大津が丘スペース結



ちば・地域発 ～県内ア・ラ・カルト～

第4回 はーとふるメッセ 実りの集い

【内 容】「働く障害者の仕事に光を当てる」というテーマで、障害者の働く姿と、その成果を広くアピールすることを目的に、「はーとふるメッセ実りの集い」が開催されます！ぜひご参加ください！

【プログラム】・障害者福祉事業所で作られ、磨き上げられた品々の販売
・障害のある人が住み慣れた地域で豊かに暮らしていくための『工賃向上』という課題に取り組んだ人々たちによる現場からの報告
・芸術や創作活動を通して社会活動を進めている活動の紹介
・年間を通して最も優れた販売活動を実施した障害者福祉事業所・最も優れた製品を選定する『はーとふるメッセ・オブ・ザ・イヤー2012』の授賞式

【日 時】2013年3月9日(土) 11:00～16:00

【会 場】幕張メッセ国際会議場コンベンションホール (〒261-0023 千葉市美浜区中瀬 2-1)

【問 合 せ】NPO 法人千葉県障害者就労事業推進センター(〒260-0856 千葉市中央区亥鼻 2-9-3)
043-202-5367 Fax043-202-5368

ロザンのトーク&クイズ、司法書士の演劇で楽しく学ぶ

『知っつく！納得！身近な法律』

【内 容】クイズ番組等で人気の高学歴芸人「ロザン(宇治原史規氏・菅広文氏)」の『法律トークショー&クイズ大会』、プロの脚本・演出により現役司法書士劇団「リーガル スター」がプロ顔負けの熱演を披露する演劇を楽しみながら、成年後見・相続問題・悪質商法・多重債務等の身近な法律問題やその解決策を学ぶことができます。みなさんのご参加をお待ちしています！

【日 時】平成25年3月16日(土) 13:00～16:00(開場 12:30)

【プログラム】・第1部：司法書士劇団 リーガル スター公演『ボケてても、好きな人』
・第2部：ロザンの法律トークショー&クイズ大会 素敵な商品も用意してあります！

【会 場】千葉市民会館 大ホール(千葉市中央区要町1-1)

【参加費】入場無料 【事前申込】不要 【定 員】1,000名(当日先着順)

【問合せ先】千葉司法書士会 事務局 043-246-2666

発行元：千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会

事務局：海匠ネットワーク(海匠圏域)旭市イの1775

TEL:0479-60-2578 FAX:0479-60-2579

編集：いちほ福祉ネット(市原圏域)市原市東国分寺台3-10-15 TEL:0436-23-5300 FAX:0436-23-5225

内容についてのお問い合わせは、いちほ福祉ネット(担当：高地)までお願いします。